

国分寺市 職員採用案内 2025



私たちと新庁舎で一緒に働きませんか

歴史をつなぎ 未来をひらく 個性がひかり輝くまち



国分寺市

国分寺市職員を目指す皆さんへ



国分寺市は、東京都の重心に位置し、交通の利便性が高いまちでありながら、豊かな湧水と緑が存在し、農地が数多くある「自然あふれるまち」です。

また、市名の由来である史跡武蔵国分寺跡や数多くの文化財残る「歴史のまち」であるとともに、日本の宇宙開発発祥の地や新幹線の技術開発の地としての「科学のまち」でもあります。

このたび市制施行60周年を機に新庁舎が完成し、令和7年1月から業務を開始しています。新庁舎は、防災拠点としての機能を有するとともに、環境面にも配慮し、将来にわたって市民に親しまれる庁舎を目指しています。

新庁舎の新たな職場環境において、市職員が主体的に業務の効率化に取り組み、働きやすさを追求し、さらには仕事を通じた自己実現を図りながら、これまで以上に働きがいが高めることが重要であると考え、市では、仕事への誇りと価値を実感できる組織体制の確立と人材の育成に努めています。

個性が輝くまち、選ばれるまち、市民が誇れるまちを目指すため、意欲にあふれる皆さんの力を求めています。



丸山 哲平

※令和7年7月13日就任

国分寺市について

国分寺市は、都心からのアクセスが良く、自然があふれるまちです。令和6年11月に市制施行60周年を迎え、東京多摩地域で最も人口が増加しているまちです。多くの市民の方から、住みよい・住み続けたいと感じていただいているまちです。



令和7年4月1日時点

国分寺市ビジョン（令和7年度～令和14年度）

国分寺市は、市の最高規範である自治基本条例に「国分寺市ビジョン」（基本構想）として、市と市民と事業者等がともに目指す「**未来のまちの姿**」と「**まちづくりの基本理念**」を示しています。

●未来のまちの姿

「歴史をつなぎ 未来をひらく 個性がひかり輝くまち」

●まちづくりの基本理念

- 1 すべての人が主役であること
- 2 変化に対ししなやかであること
- 3 まちの心地良さを未来へつなげること



国分寺市のまちの魅力スポット

国分寺の農園

野菜マークの場所には、こくベジを栽培している農園があり、収穫体験できる場所などもあります。



5 東京都立 殿ヶ谷戸庭園

庭園の中の高台には休憩できる東屋もあり、四季折々で素敵な景色を見ることができます。静かな散歩におすすめ！



4 日本の 宇宙開発発祥の地

昭和30年、この地で日本初のペンシルロケット水平発射実験が行われました。



1 新幹線資料館 (ひかりプラザ)

中に入ると、鉄道模型を動かしたり、運転席に座ることができるので、子どもたちに大人気！



2 国分寺市新庁舎

令和7年に開庁したばかりの新庁舎 5階の木漏れ日ホールからの景色がおすすめ！



2 東京都立 武蔵国分寺公園

広い芝生やランニングコースもあり、休日にはたくさんの方が楽しんでいます。



3 史跡 武蔵国分寺跡

国史跡指定100周年を迎え、国分寺市の名前の由来にもなりました。春の夜桜のライトアップが綺麗です！



3 お鷹の道・ 真姿の池湧水群

湧水は、名水百選に選ばれています。小川を散策するとリフレッシュできます。近くの「史跡の駅おたカフェ」のこくベジメニューもおすすめ！



1

1

4

4

5

2

3

3

3

1

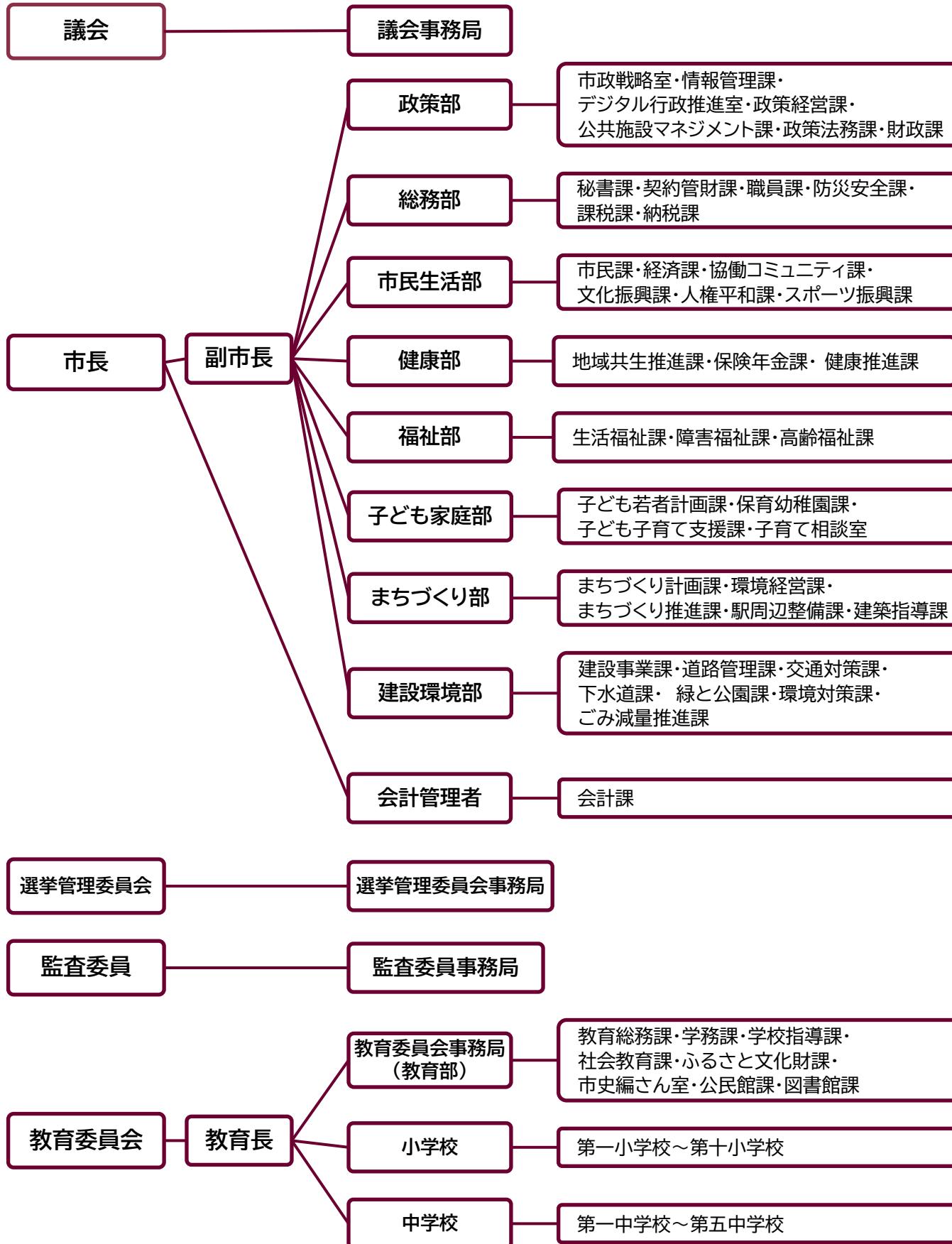
西国分寺駅

国分寺駅

国立駅

検入設備

市の組織について



仕事内容は、市の公表資料が参考になるかもしれませんね！

国分寺市総合ビジョン⇒



国分寺市事務報告書⇒



令和7年4月にゼロカーボンシティの実現に向けた施策を総合的かつ戦略的に推進するためにまちづくり部に「**環境経営課**」が新設されました。

子育て支援の休暇制度・休業制度について

職員のワーク・ライフ・バランスの充実を図るため、子育てに関する様々な休暇制度があります。ここ数年、男性の育児休業取得も多くなってきています。

市として、子育てしやすい、働きやすい環境を作るため、職員が育児休業取得した際に代替職員の配置等の対応をしています。



名称		内容
妊娠前	出生サポート休暇	不妊治療に係る通院等のための有給休暇（年間5日または10日）
妊娠	妊婦通勤時間	交通機関の混雑を避けて通勤するための有給休暇（1日60分以内）
	妊娠症状対応休暇	妊娠に起因する症状のために勤務することが困難な場合における有給休暇（1回の妊娠につき10日）
中	母子保健健診休暇	健康診査または保健指導を受けるための有給休暇（妊娠中は月2回、産後は1回）
	産前産後の休養	妊娠中から出産後を通じて16週間以内の妊娠・出産のための有給休暇
出産	出産介護休暇	配偶者等の出産に伴う有給休暇（出産日を含めて2週間の範囲で2日）
	育児参加休暇	職員の育児参加のための有給休暇（配偶者等の出産日から1年の期間内に5日）
出産後	育児休業	3歳に達するまでの子を養育するための休業 ※休業中は無給ですが、共済組合から手当金が支給
	部分休業	小学校就学の始期に達するまでの子を養育するための休業（いわゆる時短勤務） （1日2時間以内（無給））
	育児時間	1歳6か月に満たない子を養育するための休暇 （1日90分以内）
	子の看護等休暇	12歳到達後の年度末までの子の看護や入学・卒業式に参加するための有給休暇（年間5日） ※子が2人以上の場合は10日

育児休業取得率
（令和5年度）

女性 100%
男性 58.8%

育児の休暇取得率
（令和5年度）

出産介護休暇 88.2%
育児参加休暇 82.4%

育児休業を取得した男性職員の声

1人目の子が生まれたとき、仕事を理由に取得しなかったことを後悔し、育休を取得しました。短くて大事な乳幼児期の子どもたちとの時間を確保でき、今も子どもたちとの関係は良好です。



その他休暇制度について

名称	内容
年次有給休暇	年間20日（4月採用の場合）取得できる有給休暇 ※令和5年度の年次有給休暇の平均取得日数は、16.9日
結婚休暇	結婚の日の7日前の日から結婚の日後6か月の期間内に連続した7日取得できる有給休暇
夏季休暇	5月1日～10月31日の期間内に5日取得できる有給休暇
長期勤続休暇	勤続年数に応じて取得できる有給休暇 ※勤続20年で2日、30年で3日
短期の介護休暇	家族等の介護のための有給休暇（年間5日） ※要介護者が2人以上の場合は10日
その他の休暇	病気休暇、公民権行使等休暇、生理休暇、忌引休暇、介護休暇、介護時間、ドナー休暇、ボランティア休暇 等

給与制度について

市の給与制度は、他自治体や民間の給与との均衡を図った上で決まっています。

「給与」とは、「給料」と「手当」を合わせたものです。「手当」とは、給料を補完するもので、以下のとおり、種類によって支給条件が異なります。

支給月	名称	内 容
毎 月	扶養手当	扶養親族の区分により6,000円～11,500円が支給
	地域手当	給料に扶養手当を足した額に16%を乗じた額が支給 例：給料額225,500円の場合、36,080円
	住居手当	34歳到達後の3月31日まで、月額最大15,000円が実費で支給
	通勤手当	通勤距離が2 km以上の場合、月額最大150,000円が実費で支給
6・12月	期末手当	(給料+扶養手当) × 1.16 × 支給月数 (1.25月) × 支給割合
4.85月分	勤勉手当	給料 × 1.16 × 支給月数 (1.175月) × 支給割合

初 任 給

初任給の額は、学歴や職務経験によって決定します。

新卒者の初任給（一般職員）は、月額261,580円（地域手当を含む。）です。

大学卒業後、5年間の正社員としての職務経験がある場合の初任給（主任職）は、月額296,728円（地域手当を含む。）です。

大学卒業後、10年間の正社員としての職務経験がある場合の初任給（主任職）は、月額332,804円（地域手当を含む。）です。

※初任給は、採用時に学歴や職務経歴の証明書類に基づき、個別に決定します。

昇 給 制 度

通常、年に1回、7月に昇給します。

前年度の人事考課の成績により、昇給幅が異なります。



福利厚生制度について

市職員は、東京都市町村職員共済組合の医療保険・年金制度に加入します。療養給付をはじめ、人間ドックの助成、保養所の利用助成などが受けられます。

また、市職員で組織する職員互助会に加入すると、以下のとおり、様々な特典やイベントがあります。

名 称	内 容
給 付 事 業	結婚・出産・入学・卒業など各種お祝い金等給付事業
リフレッシュ助成金	在会1年を経過した会員に対し、5歳ごとに10,000円を給付
各種助成事業	リロクラブによる飲食店・映画等の割引、パッケージ旅行助成、宿泊助成、東京ディズニーランドチケット助成など
サークル助成	職員のスポーツや文化活動のサークルに対する助成
子ども参観日	子どもが保護者の職場を見学し、仕事を体験する親子イベント
親睦イベント	納涼祭やボウリング大会などの親睦イベント



◀ 子ども参観日の様子

人事制度について

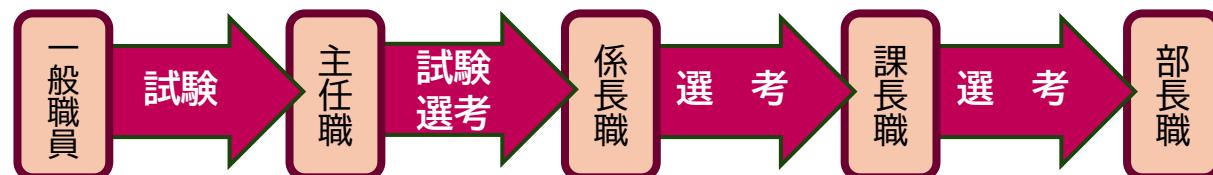
キャリアパス

配属や人事異動については、計画的な人材育成の観点も含め、能力・実績に基づき適材適所への人事配置を基本としています。

採用後10年間で異なる3つの職域や職務を経験するジョブローテーションを行うことで、様々な部署で能力を磨くことができます。

また、自身の能力や意欲を活かせるようにするため、人事異動に関する自己申告制度があります。

昇任の流れは以下のとおりです。
主任職と係長職への昇任に当たっては、昇任試験（筆記・面接等）を実施しており、意欲と能力のある職員を積極的に登用しています。



研修制度

新規採用職員は、採用されて1週間程度、庁内での新任研修を受けます。その後、東京都市町村職員研修所で他自治体の職員とともに研修を受けるとともに、交流を行います。

その他、年次別研修、市町村職員研修所等での派遣研修、庁内研修など、様々な研修で知識を学びます。自分で行きたい研修を選択することもできます。

OJT制度

OJT (On the Job Training) とは、上司や先輩が、新規採用職員を職場の中で指導・育成することです。担当業務に関することはもちろんのこと、社会人や公務員としての姿勢や心構えも教えてもらいます。職場内で指導員や準指導員を決め、年度当初の目標を立て、後日、報告会で振り返ります。



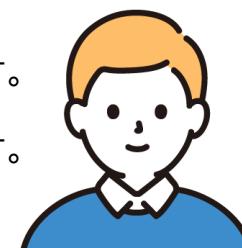
研修の一例

- 新任研修
市職員として身につけるべき基礎知識と組織人としての自覚と責任等、公務員にとって必要な心構えを習得します。外部講師による接遇研修によりビジネスマナーも学びます。また、東京都市町村職員研修所における新任研修（4日）を受講し、他自治体職員と交流します。
- 年次別研修
1～5年次に、法務入門研修、財務会計研修、対人能力向上研修、タイムマネジメント研修、政策課題研修を受講します。
6～10年次にプレゼンテーション研修などを受講します。
- 市町村研修所等での派遣研修
市町村研修所等外部の研修機関で、行政法や民法、エクセルなどの情報処理研修、各職場で役立つ実務研修なども選択して受講することができます。
- 庁内研修
メンタルヘルス研修、事務ミス防止研修、普通救命講習等も選択して受講することができます。

服装

令和6年度から「働きやすい服装」での勤務を推進しています。年間通して、職員が気温や体調に応じた快適な服装（ノージャケット・ノーネクタイ等）で勤務することができます。

※式典などの公務の場を除く



勤務時間

「小学生までの子を養育する職員」または「家族等を介護をしている職員」については、「子の養育」または「家族等の介護」を理由として、勤務時間を変更することができます。

通常は午前8時30分から午後5時15分が正規の勤務時間となりますが、午前5時30分から午後9時15分までの間で決められた勤務パターンの勤務時間帯に変更することが可能です。



職員に求める知識・能力（めざす職員像）

国分寺市では、人材育成基本方針において「めざす職員像」を明記しています。同方針では、「めざす職員像」に示された職員となるために、様々な知識や能力を身につけることが必要としています。

市民の立場に立って考える人

国分寺市に暮らし集う人々とともに、誰もが住み続けたいと思う魅力あるまちをつかっていく—そんな役割を担う職員には、常に市民の立場に立って考えることが求められます。国分寺のまちを愛し、その魅力を伝えることのできる人、市民に寄り添い、市民とともに汗をかくことを厭わない人、求めます。

経営感覚を備えた人

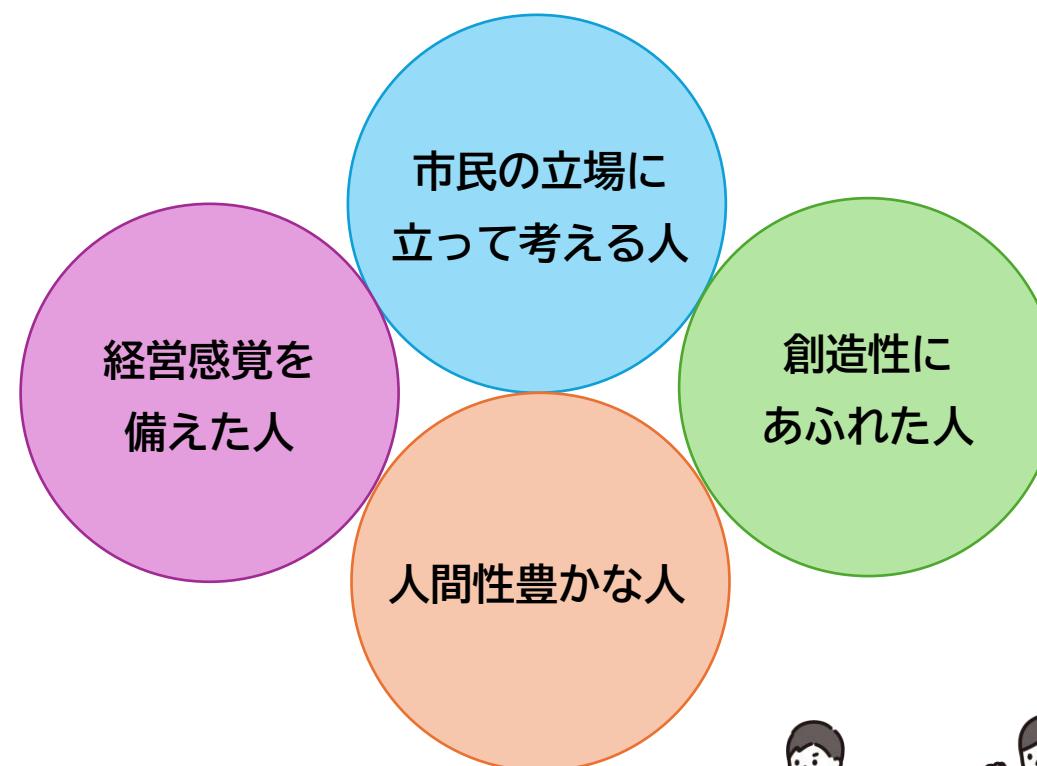
市民からお預かりした限りある財源を有効に活用して、市民の暮らしを豊かなものにしていくことは、職員の重要な使命です。常にコスト（費用対効果）の視点から捉え、スピーディーな行動を旨とする人、求めます。

創造性にあふれた人

めまぐるしく変化する時代においては、常に時代の流れを読み、地域の実情に応じた施策を自治体として立案、実行していくことが必要です。現状の課題を発見し、将来を見据えて改革に挑戦する、実行力とイノベーション精神の持ち主、求めます。

人間性豊かな人

市民とともにまちづくりを推進していくためには、市民から厚い信頼を寄せられるような職員であることが求められます。高い倫理意識を有し、自分を高める意欲にあふれ、地域貢献のための行動を起こすことのできる人、求めます。



採用試験で求める人物像

社会環境の変化に柔軟に対応しながら持続可能な市政運営を行うためには、一步先を見据えて自律的に行動できる職員が必要です。

国分寺市では、官民を問わず豊かな社会経験を持った有能な人材を幅広い世代から採用し、人物重視の職員採用試験を行うことで、次のような人材を採用します。

- 職員として「使命感」「誇り」「情熱」「実行力」をもてる人
- 具体的な目標を掲げ、仕事を先取りし、スピード感をもって仕事を進める人

先輩職員の声（管理職）



防災安全課 課長職

平成10年度入庁

一般事務

仕事の内容

安全・安心なまちづくりの実現に向けて、防災対策・消防・防犯・防災まちづくりを所管する防災安全課の課長を務めています。

現在の仕事のやりがい

災害時に被害を最小限に抑えるために市が行うべき対策を進めることで、防災力の向上を実感することができます。

これまでの公務員人生で印象に残っている仕事

- ・ペンシルロケット水平発射実験60周年の際、JAXAや松本零士氏をはじめ、市内外の多くの方に関わり、テレビ番組出演、新聞各社からの取材などを通じて、国分寺市の魅力を市内外に発信できたこと。
- ・国分寺三百年野菜「こくベジ」を立ち上げ、国分寺市の魅力を掘り起こして発信できたこと。
- ・新潟県中越地震や東日本大震災で被災地に市職員を応援派遣することを通して、被災地の状況を把握することができたこと。
この経験が今の防災対策を進める自身の根幹にあります。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウン認定に向けてベトナム大使館等と交渉するなど、国外業務に携わったこと。

経歴

- 平成10年 ● 児童育成課・子育て支援課（現 子ども子育て支援課）
- 平成15年 ● まち安全課・くらしの安全課（現 防災安全課）
- 平成23年 ● くらしの安全課震災対応担当係長（係長職昇任）
- 平成25年 ● くらしの安全課防災対策係長
- 平成26年 ● 市政戦略室まちの魅力発信担当係長
- 平成29年 ● スポーツ振興課長（課長職昇任）
- 令和4年 ● 防災安全課長

※令和7年3月31日時点

課長職になって

「空気のような課長でありたい」と考えています。チーム作りをする中で、職員には課長の存在を意識せず、自分自身の行動に責任をもって業務に当たってもらいたいと考えています。一方、職員が困ったときや大事なときに手を差し伸べることができる、職場にとって空気のように必要不可欠な存在でありたいと思っています。

仕事をする上で大切にしていること

市民とともにまちを作っていくという意識を持つことです。特に市の魅力発信では、市は市民が持つ力を発揮できる場を用意するというスタンスで臨むことで、より高い成果が得られると考えています。

国分寺市職員を目指す方へのメッセージ

国分寺市への愛着を持って、国分寺市のために働きたいと考え、愚直に前向きに業務に取り組んでくれる方と仕事をしたいと思います。

他部署の管理職
との打ち合わせ





子ども子育て支援課
課長職
平成14年度入庁

一般事務

仕事の内容

子どもに関する手当や医療費の助成、学童保育所の入所手続きや児童館・学童保育所の運営管理を行う子ども子育て支援課の課長を務めています。

現在の仕事のやりがい

市が行う仕事は、法令、国や都からの通知等で行うことが義務付けられているもののほか、市の実情に応じて行うもの、市民の声から生まれるものもあると思います。

前者は、決められたとおり行うしかなくても、後者は、管理職にはある程度の裁量権があります。今、これを行う必要があると強く感じたものに関し、必要性和実現可能性を説明できれば、時として、即座に実行に移すことが可能であり、その結果、市民から感謝されたり、喜びの声が聞こえたりすると、やってよかったと思うことができます。

課長職になって

職員がみんな元気に働くためにはどうしたら良いか、日々考えるようになりました。仕事の絶対量が多いと、それだけで疲れてしまいますので、作業内容を見直すこと等により、業務の簡略化を図ることが必要であると考えています。職員からも積極的に意見を出してもらい、職員みんなで検討を進めています。

経歴

- 平成14年 ● 市民課
- 平成21年 ● 保険課（現 保険年金課）国民年金係
- 平成25年 ● 主任職昇任
- 平成27年 ● 保険課国民年金係長（係長職昇任）
- 平成28年 ● 子ども子育て事業課いずみ児童館長
（現 子ども子育て支援課）
- 平成31年 ● 生活福祉課庶務係長
- 令和6年 ● 子ども子育て支援課長（課長職昇任）

※令和7年3月31日時点

ワーク・ライフ・バランス

子どもたちに手作りの夕飯を食べさせたいし、早く顔が見たいので、日中は全力で業務に取り組み、可能な限り時間外労働をしないようにしています。休日は、家族と出かけてのんびりしたり、友人達と食事に出かけたりするなど、とにかく楽しく過ごすことを心がけています。

これまでの公務員人生で最も印象に残っている仕事

入庁2、3年目に、住民基本台帳の閲覧・証明書の取得等に係る本人確認の規則の制定に担当として携わったことです。

今では考えられないようなこととですが、当時は、簡単な使用目的を記載するだけで、住民票の取得や閲覧が行える時代でした。それを悪用した事件が発端となり、議会等からの強い要請として、法改正に先駆けて、本人確認の規則を制定する必要が生じました。

困難も多かったのですが、全国でも指折りの速さで規則を制定することができ、市民の安全を守ったとの言葉をいただけたことは、とても嬉しいことでした。

国分寺市職員を目指す方へのメッセージ

前向きで明るく、人を思いやる心にあふれ、ひとえに市民のために真摯に業務に取り組むことの出来る人、そして、これからの国分寺市を良い方向に導いていけるアイデアを、ともに生み出していける創造性にあふれた人と働きたいです。

先輩職員の声（係長・担当職員）



契約管財課 係長職

平成23年度入庁

一般事務

仕事の内容

新庁舎への移転に向けた業務を行いました。新庁舎に導入する什器や備品の調達、引っ越しの取りまとめなど多岐にわたる業務を行い、現在も新庁舎の運用管理の業務を行っています。

仕事のやりがい

庁舎管理の業務は、様々なご意見やご要望をいただくことが多く、その全てに対応することは現実的に難しいため、どこで折り合いをつけるか、折衝を行う日々ですが、着地点を見いだせたときは、達成感とともにやりがいを感じます。

係長職になって

業務範囲が何倍にも広がったことは苦労していますが、その一方で、幅広い業務に携わることができるため、自らの成長に繋がっています。

後輩職員の指導や育成で心がけていること

後輩職員の意見は最後まで聞くようにしています。法令や例規に抵触せず、市の方針に反していないものであれば、後輩職員の考えを優先してとりあえずやってみるようにしています。

経歴

- 平成23年 ● 建設課庶務係（現 建設事業課）
- 平成26年 ● 東京都建設局（研修派遣）
- 平成27年 ● 事業計画課事業担当（現 建設事業課）
- 平成29年 ● 建設事業課用地担当（主任職昇任）
- 令和3年 ● まちづくり推進課まちづくり推進担当
- 令和4年 ● まちづくり推進課まちづくり推進担当係長（係長職昇任）
- 令和6年 ● 契約管財課管財担当係長

※令和7年3月31日時点

これまでの公務員人生で最も印象に残っている仕事

こくぶんじカレッジで「市民主体のまちづくり」をテーマに実施した市民大学が印象に残っています。ジャンルを問わず、とにかくやってみようの精神で市民と二人三脚でトライ＆エラーを繰り返しました。

仕事をする上で大切にしていること

市役所の仕事において、ひとりで完結できるものはないので、日頃から係の雰囲気やチームワークを大切にしています。

国分寺市職員を目指す方へのメッセージ

失敗しても、我々がなんとかするので「まずはやってみる」の精神で、チャレンジする職員と働きたいです。



総合案内での
市民対応 ▶



市民課 係長職

平成16年度入庁

一般事務

仕事の内容とやりがい

私の係では、人口統計、住民票や戸籍などの証明書の郵送請求、官公庁からの公用請求、新築物件の住所を決定する業務、住民票の閲覧制限、課内の庶務など、幅広い業務を担当しています。

市民課は多くの市民の方と接する部署であり、すべての行政サービスの根幹になる重要な仕事です。そのような業務に携われること、また、市役所の顔として様々なことをご案内する部署であり、日々勉強の連続です。自分自身の成長にもつながり、やりがいを感じています。

係長職になって

最初は不安でしたが、そのポジションにあった必要な情報が入ってくるものです。多くの情報が入ってくると視野が広がりますし、係全体を見て、いい方向に導いていく舵取りができる、そのような部分にやりがいを感じています。係長になることは、子どもたちが背中を押してくれましたが、思い切ってステップアップしてよかったと思っています。

後輩職員の指導や育成で心がけていること

どんなに忙しいときでも、何か聞かれたり相談されたときは手を止めて、体を相手に向けて話を聞くようにしています。

また、次は自分で答えを導き出せるように、考え方や手法を教えることを心がけています。そうすることで、職員の成長にもつながると思っています。

経歴

- 平成16年 ● 教育部庶務課・教育総務課
- 平成28年 ● 市民課窓口係
- 平成30年 ● 主任職昇任
- 令和2年 ● 市政戦略室広報担当
- 令和5年 ● 市民課庶務係長（係長職昇任）

※令和7年3月31日時点

職場の雰囲気

私の係は誰が対応しても同じサービスが提供できるよう、情報共有を密にして、意見交換も活発に行っています。お互いに助け合いの気持ちが強くと、困ったことがあると、みんなでヘルプに入ります。職場の雰囲気はとてもいいと思います。

印象に残っている仕事

やはり最初の部署での印象は強く残っています。教育総務課では、小中学校の教材を購入する業務や児童・生徒の机や椅子を整備していく業務を担当しました。自分の仕事が誰かの役に立ったり、形に残るのが目に見えるのは嬉しいことだなと思います。

仕事をする上で大切にしていること

どんなことに悩んでいるのか、どのような要望があるのか、傾聴の姿勢を心がけています。解決することや応えることが難しい要望でも、代替案を提案したり、よりよい提案ができるかもしれません。相手を尊重し、気持ちのある対応をすることがどんな場面でも大切ではないかと思っています。

国分寺市職員を目指す方へのメッセージ

市役所の仕事は、大きな組織の中で、様々な部署が連携して仕事をしています。時には思うように仕事が進まないこともあります。でも、そういう時こそ得られるものは大きいのではないかと思います。

相手の立場に立って考えること、いろいろなことに興味をもって、楽しんで仕事をするのが一番ではないかと思っています。



地域共生推進課 主任職

令和元年度入庁

一般事務

仕事の内容

「地域共生社会の実現」という大きな目標に向かって、第2次国分寺市地域福祉計画に基づいた地域福祉の推進に係る様々な事業を展開させる仕事をしています。

仕事のやりがい

行政だけで地域共生社会を実現することはできず、地域住民や関係団体など、地域全体で取り組んでいく必要があります。地域づくりの担い手がつながる仕組みを考えて、実行できる仕事にやりがいを感じています。

仕事をする上で大切にしていること

感謝や尊敬の気持ちを持って相手に接するように心がけています。また、安心して仕事を任せてもらえるように、仕事に対する姿勢を怠らず、成果を出せるように努力しています。

職場の雰囲気

職場の雰囲気は良いと思います。気軽に相談できる環境のおかげで、安心して働くことができます。仕事に関する提案に対してもきちんと受け止めてくれ、前向きに検討してくれるので大変有難く感じています。

経歴

令和元年 ● 保険年金課国民健康保険係

令和5年 ● 地域共生推進課地域共生推進担当

令和6年 ● 主任職昇任

※令和7年3月31日時点

後輩職員の指導や育成で心がけていること

自主性を伸ばしながら適切なサポートや助言ができるように、相手の意見や考え方には共感しながら聞くようにしています。先輩・後輩関係なく、お互いに学び合える関係性を築けたらいいなと思っています。

ワーク・ライフ・バランス

仕事の後に市内の体育館に職員が集まってバスケットボールをする機会があり、時間に余裕がある時には参加しています。バスケットボール初心者なのですが、体を動かすことでストレス解消になっています。また、職場以外で職員と交流できる場にもなっていて、ワーク・ライフ・バランスを充実させる1つだと思っています。

国分寺市職員を目指す方へのメッセージ

目標達成に向けて、一緒に行動してくれる方と働けたら心強く思います。どんな環境でも、どんなことでも、学ぶ姿勢を持ち続けられる職員でありたいと私自身は思っているので、同じ気持ちで働いてくださるような方が国分寺市に採用されたら嬉しく思います。



納税課 一般職員

令和5年度入庁

一般事務

仕事の内容

市税の徴収や督促に関する業務をしています。
税収は市政運営において貴重な財源です。窓口や電話での対応時には相談相手に寄り添うように心がけています。

仕事のやりがい

市民の方々の困りごとを解決でき、適時適切に徴収をできた時にはやりがいを感じます。

仕事をする上で大切にしていること

市民の方々の要望にいち早く気づき、行政需要に応えられるよう、日頃から「どんな対応をしてもらえたらわかりやすいか」など、市民目線で考えることを大切にしています。

職場の雰囲気

目標に向け、積極的に意見交換・共有ができる風通しの良い職場です。日頃から業務時間内外で雑談でもコミュニケーションをとることで、何でも相談し協力しあえる職場になるように心がけています。

経歴

令和5年 ● 納税課収納係

※令和7年3月31日時点

ワーク・ライフ・バランス

繁忙期や業務の進捗・締切を意識し、計画的に休暇を取得できるよう、効率的に業務を進めています。仕事の後や休日はサークル活動で職場の仲間と野球やゴルフをして交流を深め、リフレッシュしています。

採用後に求められる能力

限られた行政資源で効率的な市政を実現する必要があり、そのためにはこまめな「報告・連絡・相談」などのコミュニケーションを図ろうとする姿勢が求められていると思います。

国分寺市職員を目指す方へのメッセージ

新庁舎移転により、市役所はより良いまちづくりに向けて活気が増えています。また、DX化等の様々なことにも挑戦できる職場です。
市民目線で主体的・積極的に行動することができ、自身も成長したいと考える方と働きたいと思っています。

窓口での
市民対応



先輩職員の声（保健師）



高齢福祉課 主任職

平成31年度入庁

保健師

仕事の内容

介護予防事業等の企画・展開に保健師として携わっています。フレイル予防といわれる健康の維持・促進、要介護状態になったり、悪化を防ぐための働きかけを高齢者の方々にしています。

仕事のやりがい

地域にお住まいの人生の先輩たちがお相手であり、私自身も色々と学ぶことが多いです。

そんな方たちと協働して地域へフレイル予防の知識・情報・やり方を広めていくことで、地域にお住まいの方々の元気な姿をみられることはやりがいにつながっています。

仕事をする上で大切にしていること

煩雑で大変な業務が多く、決して一人でやるのではなく、みんなで協力するということが大切だと思っています。

入庁間もない頃、他の人にお願いすることが「迷惑をかけてしまう」という考えから、仕事を一人で抱えがちで、ミスをしたり手が回らなくなってしまうことがありました。心配してくれた上司から「早めに頼ってもらったほうが他の人も助かるよ」と言われ、自分の働き方を改めるようになりました。

経歴

平成31年 ● 高齢福祉課相談支援係

令和6年 ● 主任職昇任

※令和7年3月31日時点

職場の雰囲気

自分が頑張っていることを周りが理解し、評価してくれており、仕事へのモチベーションにつながっています。逆に他の人が頑張っている分、自分も頑張ろうとか、手伝おうと思える雰囲気の職場です。先輩・後輩・同僚・同期の垣根を越えて、お互いに声をかけ励ましあいながら、良い距離感で仕事できていると感じています。

後輩職員の指導や育成で心がけていること

指導というより、「一緒に考える」という姿勢で接するようにしています。また、どんなに忙しくても話を聞くように心がけています。時間がないときでも後で話を聞く時間を作るようにしています。

ワーク・ライフ・バランス

休憩中にだらだら仕事してしまうと結局集中できなくなるので、休憩する時は休憩する、集中する時は集中する、といった風にメリハリつけることが大事かなと思っています。あとは、よく寝ること！

国分寺市職員を目指す方へのメッセージ

国分寺市は自然豊かで歴史的・文化的な側面を持ちながら、新庁舎建設や駅前開発等の現代的な面もある、古き良きものと新しいものが共生している素敵なまちだと感じています。

ここで暮らす住民の方々が安心・快適・健康的に生活できるよう、積極的に一生懸命業務に取り組みうとしてくれる人、声を掛け合って協力して一緒に仕事ができる人と働けたら嬉しいです。



健康推進課 一般職員

令和4年度入庁

保健師

仕事の内容

保健事業として、成人に関する各種健（検）診に関する事業や、市民の健康の向上に資する情報発信と知識の普及啓発を行う健康教育に関する事業などに保健師として携わっています。

最近では、自殺対策の普及啓発に当たり、計画策定に関わりました。

仕事のやりがい

打ち合わせなど重ねてきた講座が無事に開催され、受講者の方に満足していただいたときや、担当している事業の普及啓発のためのパンフレットが完成したときにやりがいを感じています。

仕事をする上で大切にしていること

周囲への気遣いや感謝を忘れないことを心がけています。
また、体調不良のときに無理をしないことを心がけています。

職場の雰囲気

気軽に相談したり、休憩時には雑談ができたり、業務が立て込んでいるときには互いに助け合うなど、とても良い雰囲気の職場だと思います。

経歴

令和4年 ● 健康推進課事業推進係

※令和7年3月31日時点

子育てとの両立方法

子どもは、突然熱を出したり、病気になったりします。仕事を急に休むこともあるので、期日より早めに仕事を仕上げられるように普段から意識しています。また、家事や育児は1人で頑張らず、夫婦で協力しています。

採用後に求められる能力

周りの職員と円滑にコミュニケーションが取れることが必要です。
また、専門職であってもパソコンでの事務作業が得意だと、業務の効率化が図れるので良いと思います。

国分寺市職員を目指す方へのメッセージ

市役所では多くの方が働いており、業務内容も多岐にわたります。どんな業務も前向きに取り組むことができ、周りとの協調性があることが大事だと思います。皆さんをお待ちしています。



担当講座の
打ち合わせ ▶

先輩職員の声（一般技術）



仕事の内容

下水道施設の維持管理について取り組んでいます。現在、市内の下水道施設の多くが老朽化してきているため、市内全域の施設を経年劣化等で破損していないか調査し、補修すべき対象について補修方法を検討・設計し、工事を実施し健全な状態にするという仕事をしています。

仕事のやりがい

仕事が完了するとマンホールや道路等が目に見える形で出来上がるため、「国分寺市の生活基盤を支えているんだ!」という土木技術職としての達成感を得られることにやりがいを感じています。

仕事をする上で大切にしていること

自分の仕事に興味を持つことを大切にしています。1日のうち仕事に費やす時間は約1/3あり、惰性で取り組んでしまうと、覚えるべきことも覚えられず、仕事の効率も下がり、人生の大半を浪費すると、昔恩師に指導されてから、興味を持って取り組むことの大切さを自分の心に刻み、日々仕事に向き合っています。

職場の雰囲気

明るく賑やかな職場です。新庁舎になって業務に関係する部署も近くなり、気軽に話しかけやすい環境が整っています。

経歴

- 平成23年 ● 建設課設計工事係（現 建設事業課）
- 平成26年 ● 道路と下水道課設計工事係
- 平成28年 ● 東京都建設局に研修派遣
- 平成29年 ● 道路管理課道路管理係（主任職昇任）
- 平成30年 ● 建設事業課設計工事担当
- 令和5年 ● 下水道課下水道係

※令和7年5月31日時点

後輩職員の指導や育成で心がけていること

様々な知識を覚えなければいけない中、知識を自分のものにしていくのには時間がかかります。仕事のこなしかたには、人それぞれのペースがありますが、自分で学んでいく姿勢が重要です。そこで、指導の際に根拠や参考になる資料等をしっかりと提示し、復習しやすい環境を整えることを心がけています。

ワーク・ライフ・バランス

メリハリを持つことが労働意欲の源になると考えておりますので、業務の優先順位を意識し、忙しい時期をコントロールすることで定期的に連休を作り旅行をすることを通じ、リフレッシュしています。

また普段も、仕事終わりにスポーツジムで体を動かしたり、愛犬と遊ぶことで日々の疲れを取るようになっています。

採用後に求められる能力

コミュニケーション能力が求められると思います。私自身、入庁後わからないことが多い中でも、人と積極的にコミュニケーションをとることで、様々な人に助けられてここまで働けたと思っています。

国分寺市職員を目指す方へのメッセージ

現在、国分寺市の土木技術職が不足しています。だからこそ、国分寺市を選んでくれる方との関係性は長く続けていきたい、同じ職場の土木技術者同士困った際には支え合っていけるような方と働けると嬉しいです。



経歴

- 平成28年 ● 緑と建築課建築担当
(現 公共施設マネジメント課)
- 平成30年 ● 浅川清流環境組合に派遣
- 令和3年 ● 駅周辺整備課周辺整備担当 (主任職昇任)
- 令和6年 ● 環境対策課清掃施設係

※令和7年5月31日時点

後輩職員の指導や育成で心がけていること

市役所の仕事はチームで取り組むものです。それを意識し、後輩職員に積極的に知識を伝えるとともに、後輩職員に対しても知識を全体で共有することを意識するよう伝えていきます。

ワーク・ライフ・バランス

業務全体のスケジュールを踏まえ、優先順位をつけて業務を行っていき、休みを確保するようにし、子どもの行事には極力参加しています。

採用後に求められる能力

担当している業務の進め方について、庁内調整等により、担当の方針とは異なる方向性で進めることが求められる場面があります。そういう場面でも対応できるよう、物事に対して柔軟な考え方をもてることが重要だと思います。また、技術職とはいえ、事務処理等も行うので、市役所のルールに沿って業務を行うことが求められます。

国分寺市職員を目指す方へのメッセージ

仕事に主体性を持ち、同じ目的に向けて協力し、助け合いながら仕事に取り組める方と働けると嬉しいです。



打ち合わせの様子 ▶

仕事の内容

主に(仮称)リサイクルセンター建設に向けて業務を行っています。現在は、清掃センター工場棟の解体に向け、解体撤去工事を行う事業者の選定に向けた業務を進めています。

仕事のやりがい

市役所の中でも公共施設の建設に携わる機会は少なく、貴重な経験をできています。発注者の立場として、誰もが安全で利用しやすい空間の提供を意識しながら、より良いものをつくれることにやりがいを感じています。

仕事をする上で大切にしていること

技術職は少数なので、基本的には一般事務の職員とともに仕事をしますが、業務を進めていく中で、専門的な知識が必要となることが多々出てきます。そのような場面で、技術職として何を求められるかを常に意識し、今までの経験から培ってきた知識を活用しサポートすることを心がけています。

職場の雰囲気

職場の雰囲気はとても良く、わからないことがあれば年齢、役職にとらわれず、自由に意見をかわせる風通しの良い職場です。

数字でみる国分寺市

人口増加率

5.4 %

2018年から2023年までの増加率は東京都の市部で最も高い

財政力指数

1.074

令和6年度実績
1を超えると自立した財政運営が可能

市民の定住意向

91 %

令和6年度の市民アンケートで9割以上の市民が「住みよい」「住み続けたい」と回答

子育てしやすい
自治体ランキング
東京圏 10 位

2024年に東洋経済新報社が実施した調査



国分寺市

有給取得日数

16.9 日/年

令和5年度実績

職員数

653 人

令和7年4月1日時点

女性管理職割合

22.2 %

令和7年4月1日時点

平均残業時間数

9.3 時間/月

令和5年度実績

よくある質問

●配属先はどのように決まりますか？

⇒採用試験でご提出いただいた自己紹介書の内容や職務経歴等を考慮しています。

●勤務時間などを教えてください。

⇒一般的な勤務時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。
休日は、日曜・土曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）です。

●職員になったら国分寺市内に住まないといけませんか？

⇒居住地に制約はありませんが、職員の6割近くが国分寺市内または隣接市に居住しています。

●どのようなサークル活動がありますか？

⇒野球、サッカー、フットサル、テニス、モルックなどのスポーツサークルや軽音楽、陶芸などの文化サークルがあります。

先輩職員に聞きました

令和6年度に採用された先輩職員に国分寺市のことを聞きました。

●なぜ国分寺市に就職したの？

⇒「住まいから近い」「市に愛着があった」「新庁舎建設」

●職場の雰囲気はどうか？

⇒約8割の職員が「非常に明るい」「明るい」と答えています。

●国分寺市でいつまで働きたいですか？

⇒約7割の職員が「長く働きたい」と答えています。





史跡武蔵国分寺跡 春のライトアップ

◇採用試験に関するお問い合わせ先◇



国分寺市 総務部職員課人事係

住 所：〒185-8501 東京都国分寺市泉町二丁目 2 番18号

電 話：042-312-8686 (直通)

メール：saiyou@city.kokubunji.tokyo.jp

ホームページ：<http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shokuin/index.html>

ア ク セ ス：JR中央線・武蔵野線 西国分寺駅下車 徒歩10分



メールアドレスを
読み取れます。